

2 学期のスタート！「思いやり」をカタチに、みんなが輝く学校へ

長かった夏休みが明け、いよいよ 2 学期が始まりました。久しぶりに皆さんの元気な顔が揃い、校舎に活気が戻ってきたことをとても嬉しく思います。

2 学期は、日々の授業はもちろん、体育大会や文化活動など、一人ひとりが主役となって「輝く」チャンスがたくさんあります。ここで大切にしてほしいの

が、本校の教育目標でもある「**思いやり**」の心です。

行事の準備や集団行動のなかでは、意見がぶつかったり、思い通りにいかなかったりすることもあるかもしれません。そんなときこそ、一歩立ち止まって「相手の気持ち」を考えてみてください。

お互いを認め合い、支え合うことで、クラスや学年の絆はより深いものになります。全員が安心して学校生活を送り、それぞれが最高の輝きを放てる 2 学期を、みんなの手でつくっていきましょう。



9 月の重点目標:『規則正しい生活リズムの確立と、きめ細やかな身だしなみ』

夏休み中の不規則な生活から、学校モードへの切り替えはスムーズにできていますか？ 2 学期を充実させるための土台は、何よりも「健康な体と心」、そして「規律ある行動」です。今月の重点目標として、以下の 2 点を徹底しましょう。

1. 朝のスタートを大切に（生活リズムの確立）

「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底を。睡眠不足は集中力の低下だけでなく、心の不安定さにもつながります。

登校時間を守り、余裕を持って 1 日のスタートを切りましょう。



2. 春木中生としての誇りを持つ（身だしなみの徹底）

衣服の乱れは心の乱れ、とも言われます。名札の着用、制服や体操服の正しい着こなしを心がけてください。

標準服や髪型など、学校のルールは「みんなが気持ちよく過ごすため」の共通の約束事です。一人ひとりが意識を高め、お互いに声を掛け合える集団を目指しましょう。

地域の伝統行事と、学校生活のメリハリ



今月は、いよいよ地域の大きな伝統である「だだんじり祭」の試験曳きなどが始まります。町全体が活気にあふれ、楽しみにしている人も多いことと思います。

地域の伝統を大切にし、参加すること自体は素晴らしい

経験です。しかし、「祭のルール」と「学校のルール」は

全くの別物です。

学校生活と祭のメリハリをしっかりとつけ、中学生としての責任ある行動を心がけてください。
安全に、そして周りの人への配慮を忘れずに、地域の一員としても模範となる行動を期待しています。

保護者の皆様へのお願い

日頃より本校の生徒指導にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

2 学期の始まりは、生徒たちにとって環境の変化が大きく、心身ともに疲れが出やすい時期です。ご家庭におかれましても、お子様の様子（睡眠や食欲、言葉遣い、表情など）に少しでも気になる変化がございましたら、些細なことでも構いませんので、学校（担任または生徒指導部）までお気軽にご相談ください。

地域の皆様、関係機関とも連携（コミュニティPBS の取り組みなど）を深めながら、生徒一人ひとりが安心して「輝ける」環境づくりを進めてまいります。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。



令和8年度重点目標

誰一人取り残さない生徒指導の展開

～SWPBS による発達支持的生徒指導の展開～